



# 響和会(熊本音楽短期大学・平成音楽大学同窓会)

## 発足50周年記念 第2弾コンサート



講演  
宗次 徳二



ヴァイオリン  
成田 達輝



ピアノ  
有島 京



プロデュース・作曲  
出田 敬三



能 仕舞  
田中 秀実



パーカッション  
山ヶ城陽子



電子オルガン  
楠田 美保

### (I) 成田 達輝・有島 京 ヴァイオリンピアノコンサート

ブラームス: ピアノとヴァイオリンのためのソナタ第1番ト長調作品78「雨の歌」他

### (II) 宗次 徳二 氏 講演(カレーハウス CoCo壱番屋創業者)

### (III) 出田 敬三プロデュースコンサート

“能”と“現代音楽”とのコラボレーション

FUSION ~融合~ I&II 作曲 出田 敬三

スペシャルデュオ 夢の共演 ~くまもとの魅力を旋律にのせて~ (初演) ファンタジー  
ヴァイオリンとピアノのための「五木の子守唄」幻想曲  
作曲 出田 敬三 演奏 成田 達輝 有島 京



司会  
黒木よしひろ  
FMK毎週土曜日 18:30~  
「黒木タクシー」出演中

2023年

11/11

Sat

## 熊本県立劇場 コンサートホール

13:30 開場 14:00 開演

主催 響和会(熊本音楽短期大学・平成音楽大学同窓会)  
Fontana delle Muse(ミューズの泉響和会)  
平成音楽大学

後援 熊本県教育委員会、熊本市教育委員会、熊本県文化協会、  
熊本日日新聞社、RKK、TKU、KKT、KAB、FMK、FM791

お問い合わせ Fontana delle Muse ☎096-245-6639

### チケットのお申し込み

県立劇場または響和会事務局、  
各プレイガイドにて販売

- 前売り一般券 4,000円 (当日4,500円)
- 前売り学生券 2,000円 (当日2,500円)
- 前売りペア券 7,000円 (当日7,500円)
- 前売り親子券 5,000円 (当日5,500円)



電子チケットは左記  
QRコードから承ります





# PROFILE

## 宗次 徳二 Tokuji Munetsugu

1948(S23) 10月14日生まれ(石川県出身)  
 1967(S42) 愛知県立小牧高等学校 卒業  
 1967(S42) 八洲開発 株式会社 入社  
 1970(S45) 大和ハウス工業 株式会社 入社  
 1973(S48) 不動産業 岩倉沿線土地 開業  
 1974(S49) 喫茶店バックス 開業  
 1975(S50) 珈琲専門店 浮野亭 開業  
 1978(S53) カレーハウスCOCO 岩番屋創業  
 1982(S57) 株式会社岩番屋設立 代表取締役社長 就任  
 1998(H10) 株式会社岩番屋 代表取締役会長 就任  
 2002(H14) 株式会社岩番屋 役員退任  
 2003(H15) NPO法人 イエロー・エンジェル設立 理事長就任  
 2007(H19) クラシック専用「宗次ホール」オープン 代表就任

(著書)  
 「宗次流日めくり 達人シリーズ 日々のことば」  
 「日本一の変人経営者」(ダイヤモンド社)  
 「“ココ一番”の真心を」(中部経済新聞社)  
 「独断 宗次流 商いの基本」(プレジデント社)  
 「宗次流 達人シリーズ 31の金言」

宗次 徳二  
 オフィシャルサイト



(表彰)  
 アントレプレナー大賞部門  
 中部ニュービジネス協議会会長賞 受賞  
 2004年 第6回企業家賞 受賞  
 まちかどのフィランソロピスト賞 受賞  
 名古屋芸術奨励賞 受賞  
 経済界大賞 社会貢献賞 受賞  
 (褒章)  
 紺綬褒章 拝受 2020.5  
 紺綬褒章 拝受 2023.1

## 能 仕舞 田中 秀実 Hidemi Tanaka

金春流 シテ方。公益社団法人社団法人能楽協会九州支部。  
 金春流は聖徳太子に仕える秦河勝を家祖とし、奈良で円満井座を名乗り  
 現・家元81世 金春憲和を数える能楽を引き継ぐ、最古の歴史をもつて  
 いる流儀。これまでに人吉「土蜘蛛」、正月・熊本城「羽衣」、出水神社秋  
 例大祭「熊坂」「高砂」、水前寺成趣園350年記念能「船弁慶」、出水神社  
 例大祭薪能「嵐山」「紅葉狩」「熊坂」「田村」等の演目の他、全国能楽キャ  
 ラバン鹿児島公演・半能「石橋」地謡、大濠公園能楽堂「ほおずき能」、熊  
 本市と姉妹都市のアメリカ・サンアントニオにて「土蜘蛛」等に出演。現  
 在、熊本を中心に国内外で活躍中。

## パーカッション 山ヶ城 陽子 Yoko Yamakagajo

熊本音楽短期大学(現・平成音楽大学)打楽器専攻卒業、同大学専攻科修  
 了、研究生修学。第2回九州音楽コンクール最優秀賞。第2回万里の長城杯  
 国際音楽コンクール第2位。第45回西日本新人演奏会 福岡音楽文化協会  
 賞。2017年平成音楽大学「華麗なる音楽の祭典in佐世保」にソリストとして  
 出演。2022年鹿児島・熊本・佐世保でコンサートツアーを開催。出田敬三作  
 曲「FUSION」をニューヨーク・カーネギーホール及び東京・熊本等、各地で  
 演奏し高評を博す。多数のオーケストラ・吹奏楽団に客演として出演の他、  
 各種コンクールの審査員を務める。音楽教室の講師や教諭を対象にした打  
 楽器のクリニックや指導も精力的に行う。現在、平成音楽大学講師。西日本  
 打楽器協会会長崎支局長。アルカスSASEBOジュニアオーケストラ講師。リー  
 ブルミュージック講師。

## 電子オルガン 楠田 美保 Miho Kusuda

平成音楽大学音楽学部音楽学科作曲コース卒業。同大学音楽専攻科修  
 了。音楽学科卒業時、学長賞受賞。第19回九州音楽コンクール大学生ク  
 ラス電子オルガン部門最優秀賞受賞。同コンクール受賞記念コンサ  
 ートにてヤマハ賞受賞。第4回熊本アートフェスティバル!一般部門 大賞受賞。  
 第29回電子オルガン新人演奏会出演。出田敬三、西岡奈津子、中村真貴、  
 高平春花の各氏に師事。現在、平成音楽大学演奏員。BMプロデュース所  
 属。アーティストスポット熊本、熊本市健軍文化ホール 音楽アーティスト。

## 出田 敬三 Keizo Ideta

作曲家。指揮者。ウィーン国立音楽大学作曲科卒業。ウィーン市立音楽院  
 指揮科修了。カーネギーホール・ウィーン楽友協会大ホールやヨーロッパ、  
 アジア等、国内外で活躍。

作品はオペラ「細川ガラシア」をはじめ、現代音楽、ピアノ協奏曲、古典音  
 楽(国体・全国高校総体等)、放送音楽、ポップス、童謡、NHK「みんなの  
 うた」、「おもいで宝箱」(島津亜矢・テイチク)まで作品は幅広い。合唱曲  
 集「コーラス ラララ」(カワイ出版)や小学校教科書「どんなゆめ」(教育出  
 版)等、多数出版。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団や九州交響楽  
 団等を指揮。様々な分野の賞を受賞。令和2年「藍綬褒章」受章。

2013年3月、ウィーン楽友協会大ホールで「ファゴット協奏曲」(独奏・馬  
 込勇)が演奏。「交響詩曲「伊東マンショ〜時を超える祈り〜」」が2017年  
 3月、サン・ジョバンニ・イン・ラテラノ教会(イタリア・ローマ)にて世界初  
 演。委嘱作品 マリンバとオーケストラのための協奏曲「祈り」(マリンバ独  
 奏・出田りあ、管弦楽・横浜シンフォニエッタ、指揮・山田和樹)が世界初  
 演。2019年9月、ミュージカル「砂浜のエレジー」〜肥後の石工(いしく)恋  
 唄〜を初演。2022年4月、創作音楽劇「きょうも隣に山頭火」(作・井上智  
 重)が銀座・博品館劇場で上演。2022年8月、第2回くまもと復興国際音  
 楽祭オーブニングコンサートのプロデュース・指揮/作曲・編曲を務める。  
 現在、平成音楽大学学長・教授。日本作曲家協議会・日本現代音楽協会・  
 日本童謡協会、各会員。日本音楽著作権協会正会員。全国音楽療法士養  
 成協議会会長。日本電子キーボード音楽学会相談役等の他、イブラ・グラ  
 ンド・アワード・ジャパン(デヴィ・スカルノ主宰)等の審査員を務める。

## ヴァイオリン 成田 達輝 Tatsuki Narita

ロン・ティボー国際コンクール(2010)で第2位およびセサム賞受賞、エリ  
 ザベート王妃国際音楽コンクール(2012)にて第2位およびイザイ賞受賞、  
 仙台国際音楽コンクール(2013)で第2位受賞。その超絶技巧と詩情豊か  
 な音楽性に、「パガニーニの再来」とフランス紙で評された。

著名指揮者および国内外のオーケストラと多数共演し高い評価を得ると  
 ともに、リサイタルやジャンルにこだわらない様々なアーティストとの室内  
 楽においても圧倒的なテクニックと多彩な表現力を披露している。

現代作曲家とのコラボレーションも積極的に行っている。カンブルラン指  
 揮/読売日本交響楽団と演奏した一柳慧作曲「ヴァイオリンと三味線の  
 ための協奏曲」(世界初演)の公演は2022年度芸術祭大賞を受賞した。

これまでに、澤田まさ子、市川映子、藤原浜雄、ジャン=ジャック・カントロ  
 フ、スヴェトリン・ルセフ、フローリン・シゲティ、田中綾子の各氏に師事。  
 リリースしたCDは「成田達輝デビュー!サン=サーンス、フランク、フォー  
 レ、パガニーニ」(ピアノ:テオ・フシュレ)

海外での演奏活動も積極的に行っており、2018年、2019年には韓国平  
 昌で行われた音楽祭に参加し、ソン・ヨルム、スヴェトリン・ルセフらと共  
 演。2018年はミンスクで行われたユーリ・バシメット音楽祭にも参加し  
 ている。使用楽器は、アントニオ・ストラディヴァリ黄金期の「Tartini」  
 1711年製。(宗次コレクションより貸与)。

## ピアノ 有島 京 Miyako Arishima

熊本県人吉市出身。桐朋女子高等学校音楽科ピアノ科を卒業後、ポー  
 ランド・ビドゴシチへ留学。ポーランド国立ビドゴシチ音楽院ピアノ科学  
 士課程および修士課程を修了し、優秀生として表彰される。その後ポー  
 ランド政府奨学金を受け、同音楽院研究科を修了。これまでに家城由  
 紀恵、竹内啓子、カタジーナ・ポボヴァ=ズイドロンの各氏に師事。第34  
 回響島国際音楽祭にて音楽祭賞を受賞、第10回ダラムシュタットショ  
 パン国際ピアノコンクールにて第5位受賞。第17回ショパン国際ピアノ  
 コンクール出場後、ビドゴシチ市長より特別賞を受賞。ドイツ・ユルツェ  
 ンにて行われた国際サマーアカデミーにて2度にわたりコンサートスカ  
 ラシップを授与される。ヨーロッパ、アジアの各地で演奏を行っており、  
 グシュタード・メニューイン音楽祭、サントリーホールチェンバーミュー  
 ジックガーデン、霧島国際音楽祭などにも出演している。これまでに九  
 州交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、クラフ室内管弦楽団、  
 ビドゴシチフィルハーモニー管弦楽団などと共演。ソロアルバム  
 (Takemitsu Szymanowski Chopin Serocki - works for solo  
 piano Miyako Arishima)をスタインウェイレベールよりリリースしてい  
 る。サントリーホール室内楽アカデミー第6期修了。室内楽演奏にも積  
 極的に取り組んでいる。